



＜学校経営の基本理念＞

「学校がすき 友だちや先生がすき なかつまの地域がすき」な児童の育成

三春町学校教育の基本目標

子どもの夢と教師の夢が共に育つ学校づくり

学校の現状・課題

- 【現状】2つの複式学級、2つの特別支援学級（知的・情緒）の存続
 【課題】子どもたち同士互いに学び合う授業づくり
 特別支援学級における指導の充実

学校経営の方針

- 未来を切り拓く資質・能力を育む、社会に開かれた教育課程の編成と実施
- 教職員の協働体制と活力ある組織づくり（チームなかつま）
- 特色ある教育活動の展開
- 安全・安心で開かれた学校づくり

学校の特徴

- 少人数を生かしたきめ細やかな指導が可能
- 多彩な体験活動が充実
- 異学年や隣接校との交流を生かした特別活動
- 地域人材の活用・協力が充実

＜教育目標＞

豊かな心を持ち、よく考え進んで表現できる、心身ともにたくましい、実践力のある児童の育成

「めざす学校像」と「めざす児童像」

子どもたちにとって、楽しく学びがいがあり、成長を実感できる学校

- 学ぶ楽しさが味わえる学校
- 「ひと、こと、もの」との出会いがある学校
- 一人一人が活躍できる学校

なかのよい子

かんがえる子

つよい子

まじめな子

重点目標と具体的な手立て

思いやりの心を持ち、友達のよさを認め合える子どもの育成

- ① お互いに理解し、励まし合う人間関係の醸成
 - 温かな人間関係と規範意識を重視した学級作り
 - 「思いやり」「認め合い」の支援の工夫、可視化
 - あいさつの励行と望ましい言語環境づくり
 - ふれあいを重視した交流活動の推進
- ② 特別の教科 道徳の時間を要とした心の教育の推進
 - 重点項目を核にした道徳教育の推進
 - 「個性の伸長」「感謝」「勤労、公共の精神」
 - 「考え、議論し人間として自己の生き方を考える道徳」への質的転換と評価の工夫
 - 読み物資料や体験活動を生かした道徳の時間の充実
- ③ いじめ・不登校の防止
 - 積極的ないじめ認知とその解消
 - 教育相談の充実

友達と学び合い、自分の考えを豊かに表現する子どもの育成

- ① 思考力・判断力・表現力を高める授業への改善
 - 互いに学び合う授業作り
 - 子どもが自分のペースで学ぶ時間の確保
 - 主体的・対話的で深い学びの実現（授業スタンダード）
 - 問題解決的な学習過程の充実
- ② 学ぶ意欲の向上と基礎・基本の定着
 - 意欲を引き出す学習環境づくりと評価の工夫
 - 個に応じた指導の充実（TT・個別指導・繰り返し指導）
 - 図書館・ICT機器を活用したわかる授業の実践
 - ふくしま活用力育成シートの活用と中妻タイムの充実
 - 少人数を生かした隣接学年・隣接校との交流の充実
- ③ 望ましい学習習慣の確立
 - 「家庭学習の手引き」の活用（家庭学習スタンダード）
 - 自主学習の奨励（自学ノート展示会等の実施）

めあてに向かって身体をきたえ、健康な心身をつくる子どもの育成

- ① 運動の日常化と体力の向上
 - 「1日60分間の運動」の推進
 - 水泳、マラソン、なわとびの個人目標達成に向けた頑張りを支援
 - 体力テストの結果の活用
 - ≪改訂≫運動身体づくりプログラムの自校化と活用
 - 学習シートを活用した体育指導の工夫
- ② 健康教育の推進
 - 家庭・学校歯科医・歯科衛生士と連携した歯科指導の充実～「よい歯の学校」を目指して
 - 専門家を活用した食育指導の実施
- ③ 健康的な生活習慣の確立
 - 生活習慣改善週間（年2回の「親子はなまる週間」）の設定と活用
 - ノーディスプレイデー（NDD；週1回）の実施

進んで行動し、最後までやり抜く子どもの育成

- ① 自己指導能力をはぐくむ指導の工夫
 - 計画、実践、振り返りのサイクルを生かした指導の充実
 - 一人一人の活躍の場の確保と達成感を味わわせる評価の工夫
 - 場に応じたあいさつの習慣化
- ② 自主的・実践的な態度を育てる特別活動の充実
 - 自己有用感を高める学級活動の展開
 - 自己実現を図る学校行事の工夫
 - 主体性を育てる児童会活動の運営と指導の工夫
- ③ 活動意欲を引き出す各種教育の推進
 - 体験を重視したキャリア教育・環境教育の推進
 - 協働する喜びを味わう奉仕的活動等の実施

【体験活動の充実】

- ① めざす児童像との関連づけを図った指導の重点化
 - 豊かな感性
 - 主体的な学習態度
 - 協力し合う態度
 - 地域のよさの理解
 - 地域に対する誇り
- ② 各教科や領域のねらいに沿った体験活動の展開と教育資源（ひと・こと・もの）の積極的な活用
 - OSDGs 17の目標を意識した学習
 - 体験的に学ぶ英語教育（ALT 来校時を英語重点指導日に設定）

【特別支援教育の充実】

- ① 一人一人の特性の把握と関係機関との連携
 - 特性に応じた教育課程の編成
 - 支援に対する継続的な合意形成と合理的配慮
 - 関係諸機関との連携
- ② 教育的ニーズに応じた適切な指導・支援の工夫
 - 個別の支援計画作成と指導
 - 「MIM」の実践
 - タブレット等を活用した指導の工夫
 - 交流学習の推進

めざす教師像（協働し、学び続ける教職員）

- 子どもに寄り添い、子どもを大切にする教師
- 研修に励み、授業づくりを楽しむ教師
- 協働して、よりよい学校を創り上げる教師
- 子どもの成長を願い、地域や家庭と共にある教師